

# 家族性腫瘍

第 19 卷 第 1 号 2019 年 8 月

## 目 次

### 特別寄稿

学会の名称変更について—学会設立 25 周年の節目に際して— ……富田尚裕 … 1

### 症例報告

同一家系内 *BRCA1* 遺伝子変異症例に対し RRSO および RRM を施行した 2 例  
……………鶴田智彦, 堀 謙輔, 柄川千代美, 田島里奈, 後藤摩耶子,  
大久保理恵子, 鹿嶋見奈, 岡田千穂, 吉村道子, 伊藤公彦 … 4

### 特集：研究者間、研究者—医療者間のリンケージ

#### 解 説

- (序文) ……松原長秀 … 9
- 家族性大腸腺腫症, Peutz-Jeghers 症候群, Cowden 症候群, 若年性ポリポース  
などの消化管ポリポース研究グループの紹介……………石川秀樹 … 10
- Dial Study グループ：リンチ症候群における  
臨床ゲノム情報統合データベースの構築 (AMED 事業)  
……………赤木 究, リンチ症候群の拾い上げ及び遺伝子診断に関する多施設共同研究 … 13
- 次世代シーケエンシング技術を用いた遺伝子解析による  
遺伝性消化管腫瘍症候群の診断法確立に関する研究グループ (SGHGCS)  
……………江口英孝, 岡崎康司, 石田秀行, SGHGCS グループ … 15
- 小児期に発症する遺伝性腫瘍に対するがんゲノム医療実装のための研究：  
Pediatric Hereditary Tumor Study Group (PAHTY) /  
日本家族性腫瘍学会 Li-Fraumeni 症候群 (LFS) 部会 ……熊本忠史 … 19
- Birt-Hogg-Dubé (BHD) 症候群診療情報ネット ……古屋充子 … 24
- 小児がんと家族性腫瘍……………平林真介, 真部 淳 … 28
- (社) 日本遺伝性乳癌卵巣癌総合診療制度機構について  
……………中村清吾, 新井正美, 櫻井晃洋, 吉田玲子 … 32
- 研究者間, 研究者と臨床家のリンケージ：フォン・ヒッペル・リンドウ (VHL) 病  
……………矢尾正祐 … 36
- MEN コンソーシアム  
……………内野真也, 櫻井晃洋, 鈴木真一, 今井常夫, 小杉真司, 岡本高宏 … 40
- NBDC ヒトデータベースと日本人ゲノム多様性統合データベース “TogoVar” ……箕輪真理 … 45

### 編集後記